



▲今年成人を迎えた41名の皆さん

# 祝 平成29年度 只見町成人式

## 成人証書を手にも、喜びと感謝

8月15日、季の郷湯ら里で「平成29年度只見町成人式」が行われ、山村留学生5名を含めた41名の新成人が出席し、新成人としての第一歩を踏み出しました。

式典では、菅家町長が「只見町にとつて皆さんは大切な宝です。それぞれの立場で只見町の力となってください」と式辞を述べ、続いて行われた成人証書授与では、新成人から家族へ宛てた感謝のメッセージが読み上げられる中、菅家町長から新成人一人ひとりに成人証書が手渡されました。また来賓祝辞では、星公正県議会議員や齋藤邦夫町議会議長から新成人へ励ましの言葉が送られました。

さらに式典の中で、我が子に宛てた家族からの手紙が渡されると、新成人の皆さんは真剣なまなざしで読みはじめ、目頭をおさえる姿がみら

れるなど、改めて家族に対する感謝の気持ちにあふれていました。

式典の最後には新成人を代表して島谷拓実さん（黒沢）が「成人を迎える不安もありますが、皆さまからの言葉を胸に刻み、精一杯努力していきます」と堂々と謝辞を述べ、来賓の方々からは大きな拍手が贈られました。

そして、成人式の第2部として行われた東京大学教授の目黒公郎さん（只見町福井出身）による特別講演会では、新成人へ向けた熱いメッセージが贈られ、講演会終了後には、「18歳の酒」プロジェクトで造られた日本酒が新成人へ贈呈されました。

新成人41名は、多くの方々からお祝いの言葉を受け取り、感謝の気持ちを胸に、自らの夢や希望の実現に向け、力強く歩みはじめました。



▲代表で謝辞を述べる島谷拓実さん



▲家族の思いが込められた手紙を読む新成人



▲一人ひとりに手渡された成人証書

### 「18歳の酒」贈呈！



▲酒を受け取る齋藤優輝さん（左）と渡部萌生さん（右）

「18歳の酒」とは、高校3年生の時に米づくりから酒づくりまで体験して造ったお酒を2年間貯蔵し、成人式でプレゼントするもので、酒造関係者と地元農家が共同で実施しています。

### 記念講演会「先輩からのメッセージ」



東京大学 教授  
目黒公郎さん（福井出身）

講演会では「成人を迎える郷土の後輩諸君へのエール」と題し、目黒教授が研究する地震や防災などの講話の中で、学生時代に味わった挫折や苦勞について語られ、「始めることに遅すぎることはない」と多くの経験を積んで欲しいとエールをおくりました。

## 新成人の夢と感謝の言葉



鈴木 菜乃香さん

離れて気づくことが沢山あります。いつもありがとうございます。お店頑張ってください。



一条 英昭さん

たくさんの人に支えられて成長しました。次は自分が次の世代に同じように返していきます。もっと良い町になるように…。



新國 優さん

只見町は大好きな自慢の故郷です。お父さん、お母さん、いつもいつもありがとうございます！感謝しています！



八久保 哲平さん

私は必ず只見に帰り、親孝行します。それだけです。今まで育ててくれてありがとうございます。これからもよろしく。



大竹 羽未さん

たくさん思い出をありがとう、只見町。立派な医療人になって、恩返しができるように頑張ります。